

【別表1】土地改良工事積算基準を適用する工事

工種		施工パッケージ	単位	作業日当り標準作業量	摘要	
土工	作業土工（床掘工）	床掘り	m3	32	・床掘りは、条件区分で、施工方法が「上記以外（小規模）」の場合に限って適用する。	
		舗装版破碎積込（小規模土工）	m2	23		
	法面整形工	法面整形	m2	各条件による		
共通工	舗装版切断工	舗装版切断	m	各条件による		
	舗装版破碎工	舗装版破碎	m2	各条件による		
	殻運搬	殻運搬	m3	各条件による		
コンクリート工	基礎・裏込砕石工	基礎砕石	m2	155	・基礎砕石、裏込砕石に係る作業を一連の作業として判定する。	
		裏込砕石	m3	38		
	コンクリート工	コンクリート	m3	各条件による	・コンクリートに係る一連の作業として判定する。	
	型枠工	型枠	m2	各条件による	・型枠に係る一連の作業として判定する。	
フレーム類据付工	ボックスカルバート機械据付	ボックスカルバート機械据付	m	各条件による		
管水路工	遠心力鉄筋コンクリート管（B形）機械布設	遠心力鉄筋コンクリート管（B形）機械布設	m	各条件による		
道路工	路盤工	不陸整正	m2	1,510	・不陸整正、下層路盤（車道・路肩部）、上層路盤（車道・路肩部）（条件区分で、材料が「粒度調整砕石」に限る。）に係る一連の作業として判定する。 ※上層路盤（車道・路肩部）（条件区分で、材料が「瀝青安定処理」に限る。）については、アスファルト舗装工の適用による。	
		下層路盤（車道・路肩部）	m2	940		
		上層路盤（車道・路肩部）	m2	瀝青安定処理：各条件による 粒度調整砕石：940		
		下層路盤（歩道部）	m2	268		・下層路盤（歩道部）、上層路盤（歩道部）に係る一連の作業として判定する。
		上層路盤（歩道部）	m2	268		
		アスファルト舗装工	基層（車道・路肩部）	m2		各条件による
	中間層（車道・路肩部）		m2	各条件による		
	表層（車道・路肩部）		m2	各条件による		
	基層（歩道部）		m2	各条件による	・基層（歩道部）、中間層（歩道部）、表層（歩道部）に係る一連の作業として判定する。	
	中間層（歩道部）		m2	各条件による		
	表層（歩道部）		m2	各条件による		
	アスカープ		m	260		

工種		施工パッケージ	単位	作業日当り 標準作業量	摘要
道路工	マンホール据付	プレキャストマンホール	基	2,000kg/基以下：4 2,000kg/基を超え 4,000kg/基以下：3	
	プレキャストL型側溝	プレキャストL型側溝 (製品長 0.6m/個)	m	L型側溝単体：33 L型側溝＋ 基礎砕石：29	
	暗渠排水管布設	暗渠排水管	m	各条件による	
		フィルター材	m ³	36	